

社協
鷺一地区だより

第55号

2021年(令和3年)10月1日

編集・発行
鷺沼第一地区社協

～「世代を超えて支え合いができるまち」を目指して!～

会長挨拶



鷺沼第一地区
社会福祉協議会 会長
岡田 好男

令和3年度 鷺沼第一地区社協の会長を仰せつかりました岡田と申します。一年間よろしくお願ひいたします。

皆様、日頃より社会福祉協議会の事業ならびに活動に対し、ご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

さて、令和3年度は昨年同様、新型コロナ禍での活動となり、緊急事態宣言や蔓延防止など次々と発出される事象の中、鷺沼第一地区社協は感染防止を第一に活動の判断を適切に行わなければなりません。

社会福祉協議会は、地域の結びつきを支える組織として存在しています。私たちは少子高齢化社会が進むから問題だというのではなく、前向きに「共助」という視点で活動を計画立案し「子どもがお年寄りを思い」「お年寄りは子供を支える」こんな社会の一助となればと考えています。

しかしながら、初めにも言いましたが、昨年から続いている新型コロナ禍も収まる気配がなく、むしろ人的交流の制限により社協の行事にまで大きな影響を及ぼしてきています。新型コロナ禍によつて、ソーシャルディスタンスや外出の自粛等、私たちの生活様式も大きな変革、制限が強いられています。また、社会福祉施設や事業所も、感染リスクを抱えながら、細心の注意を払われ、利用者や相談者に寄り添い事業を継続されておられます。

社会福祉の活動は、ふれあいの中ではなく、これまでであり、今さらながら「人が人を支える」、これまで社協や地域の皆様により積み重ねてこられた活動の大切さを改めて感じております。

ただ、昨年との違いはワクチンが開発され接種も高齢者から進み、まだまだ小さいながらトンネルの先の明かりが見えきています。下期からは少しずつながら一昨年のように活動を計画していく予定です。

各地区社会福祉協議会や民生委員・児童委員など社会福祉関係団体、社会福祉施設、地域の皆様方により一層のご支援をお願いいたしますとともに、この一年間のご支援を頂きますようよろしくお願ひします。

令和3年度 鷺沼第一地区社協 年間事業計画

月日	事業内容
令和3年 4月	<ul style="list-style-type: none"> 第1回委員会 第1回理事会 友愛訪問の対象者調査（6月実施） 暑中見舞いはがきの対象者調査
5月	<ul style="list-style-type: none"> 鷺一地区だより第54号発行 第2回委員会 総会、会費趣旨説明会 地区社協 会長・福祉推進員研修会 市社協近隣ケアグループ全体研修会 地区社協近隣ケアグループ研修会
6月	<ul style="list-style-type: none"> 第3回委員会 友愛訪問（介護要援護者の見守り訪問） 親子ふれあい交流会の案内作成
7月	<ul style="list-style-type: none"> 社協会費、会員募集 高齢者あて暑中はがき作成見舞い
8月	<ul style="list-style-type: none"> 親子ふれあい交流会実施：実施不可 地区だより編集会議 地域コミュニティー会議
9月	<ul style="list-style-type: none"> 各務原市福祉フェスティバル 黄金を祝う会参加者募集 第4回委員会 第2回理事会

月日	事業内容
10月	<ul style="list-style-type: none"> 鷺一地区だより第55号発行 黄金を祝う会参加者名簿作成 校区市民運動会（協賛） 高齢者あて年賀状対象者調査依頼 黄金を祝う会合同会議：中止
11月	<ul style="list-style-type: none"> 地区社協意見交換会：実施未定 第5回委員会 各務原市社会福祉大会 黄金を祝う会：実施の場合11月20日(土)・27日(土)両日会場予約済み。 福祉座談会
12月	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者あて年賀状作成 三世代ふれあい広場（協賛）
令和4年 1月	<ul style="list-style-type: none"> 福祉講演会：実施の場合は11月に講師選定。12月の区長会に回覧用チラシの配布。
2月	<ul style="list-style-type: none"> 友愛訪問 地区社協会長、福祉推進員合同会議
3月	<ul style="list-style-type: none"> 会計監査 第6回委員会 第3回理事会 地区だより編集会議：発行日ひと月前に社協へゲラ刷り送付。

鵜沼第一小学校児童による高齢者あて暑中見舞い作成

「毎日暑い日が続くので、少しでも涼しくなる絵を描きたいなと思って、丁寧に描きました。」

「コロナで大変だけど、手紙をもらって元気になってもらえると嬉しいです。」

「元気に毎日を過ごしてもらえるように願いを込めて書きました。」

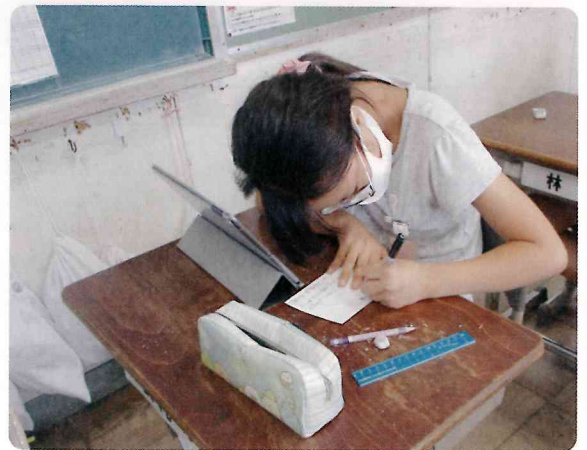


という感想を聞かせてもらえました。



暑中見舞いをもらった高齢者からは、返事が書けないのが心苦しい、元気をもらった、うれしかった等の感謝の言葉があふれていました。これまで地域を支えてくれた高齢者と、今後地域で生きていくであろう児童との暑中見舞いを通した温かいふれあいは、鵜沼第一地区のこれからの地域活性化への力強い一歩になってくれればと思います。

校長先生・教頭先生をはじめとして、諸先生方の協力もあり、今年も暑中見舞いの取り組みを児童たちにしてもらうことができました。鵜沼第一地区に住む人にとって、コロナ禍での生活に涼風が吹き抜けた元気のでる一



【お】
今
す。
て、
抑え
を強
いま

令和3年9月13日

各自治会会員 各位

鵜沼第一地区社会福祉協議会
会長 岡田 好男

令和3年度黄金を祝う会中止のお知らせ

平素から鵜沼第一地区社会福祉協議会及び地域福祉活動にご協力を賜り、有難うございます。

早速ですが、11月20日(土)及び11月27日(土)に予定していた黄金を祝う会を中止することといたしました。つきましては、各自治会会員の皆様におかれましては、コロナウィルス感染防止の観点から中止する旨、ご理解をよろしくお願いいたします。



令和3年度 鵜沼第一地区社会福祉協議会 地域コミュニティ会議

鵜一社協では、スローガン「生活しやすいまち」を達成するため地域コミュニティ会議を開催いたしました。自由な発想で事業提案ができることを目的に話し合いが行われました。今回は、参考として全国各地でコロナ禍の中でも取り組まれている地域福祉活動の事例を参考に、自分たちで生かす方策を考えました。

当日の流れとして、

- ① 第4期計画の説明
- ② 地区社協の事業説明及び振り返りシートについて
- ③ ペアワーク
- ④ 各ペアで発表及び事業評価

の順で実施されました。

配布された資料は

- ① 第4期各務原市地域福祉計画・地域福祉活動計画（概要版）
- ② 地区社協地域福祉活動計画の写し
- ③ ペアワーク用シート
- ④ 事例集（コロナ禍でも活発に行う福祉活動事例をまとめたもの）
- ⑤ 地域コミュニティ会議 評価シート
- ⑥ 地区社協活動の振り返りシート

と、今後の活動の折には大変参考になりそうな資料を、その活用の方と併せて研修することができました。

ペアワークの話し合いでは、隣り合う二人で相談しながら事例集の中から気になる事例を真剣に話し合っていました。

わくわくする活動

自分が楽しめる活動

この街にフィットする活動

実現可能な活動

へと話を進めていました。その結果、地域コミュニティ会議の評価シートでは、

- ・みんなでチャレンジ わくわくウォークラリー
- ・クイズでわくわく 地元を知ろう

等の具体的な取り組みが、各グループから発表されました。

また、現実に取り組んでいる「お元気コール 見守りプロジェクト」の発表もあり、具体的な取り組みがイメージできる地域コミュニティ会議になったようです。研修全体の振り返りとしては、今後の取り組みに向けての示唆に富んだ研修になりました。

- 日 時：令和3年8月7日（土）
午後1時30分～午後3時
- 場 所：鵜沼福祉センター 1階 集会室
- テーマ：「地区社協の目指す姿を探る」
- 講 師：市社会福祉協議会（地域福祉課） 多田羅 主査



令和3年度 鵜沼第一地区社協 役員名簿

役職	氏名	地区での役職	
顧問	小島 孝則	鵜沼中学校長	
	諸橋 幸彦	鵜沼第一小学校長	
会長	岡田 好男	南町3丁目自治会長 区長・地区社協会長	
副会長	薫田 泰雄	羽場町区長・会計	
	森 悦雄	区長・区長会監査・丸子町東自治会長	
福祉推進員	伊藤 芳正	古市場町民生・児童委員(川東)	
	玉井 利男	丸子町民生児童委員	
理事	市川 学	古市場町区長・連合会会長	
	佐々木弘一	西町区長・体振会長・西自治会長	
	大栗 和男	小伊木町区長・青少年会長・自治会長	
	橋本ひろみ	民生児童委員代表(南町1・2丁目担当)	
	安東 宏高	鵜一地区シニア代表	
	堀井 知弘	鵜一小PTA会長	
	勝野 暁美	鵜一小区補導委員代表	
	松尾 尚江	鵜一小区子供育成会長	
	監事	栗木 俊明	羽場町第1民生児童委員
		会津 一正	西町中・南民生・児童委員
評議員	浅野 政弘	羽場町1丁目自治会長	
	山本 一明	羽場町2丁目自治会長	
	磯野 良仁	羽場町3丁目自治会長	
	三浦 輝岳	羽場町4丁目自治会長	
	安江 晃	羽場町5丁目自治会長	
	宮崎 俊也	羽場町6丁目自治会長	
	林 洋行	羽場町7丁目自治会長	
	栗木 俊明	羽場第1民生・児童委員	
	薫田 操	羽場第2民生・児童委員	
	加藤 均	羽場第3民生・児童委員	
	川浦 且博	南町1丁目自治会長	
	大栗 伸二	南町2丁目自治会長	
	岡田 好男	南町3丁目自治会長 区長・地区社協会長	
	河村 祥次	南町4丁目自治会長	
	恒川日南子	南町5丁目自治会長・近隣ケア代表	
	齋藤 和宏	南町6丁目(北)自治会長	
	伊藤 光利	南町6丁目(南)自治会長	
	細井けい子	南町7丁目自治会長・近隣ケア代表	
	大栗 秋江	南町3, 4民生・児童委員	
	河合 幸子	南町5, 6(北)民生・児童委員	
	山田美喜夫	南町6(南)7民生・児童委員	
	小山 学	丸子町西自治会長	
	実藤 幸司	丸子町近隣ケア代表	
	阿部 金保	古市場町第一自治会長	
	林 泉	古市場町川東自治会長	
	今西 幹雄	古市場町第3自治会長	
	尾形 雄	古市場町インプレス自治会長	
	伊藤 芳正	古市場町民生・児童委員(川東)	
	林 優	古市場町民生・児童委員(1・3)	
	板津 幹雄	西町南自治会長	
	坂井 辰三	西町東自治会長	
	清水 隆司	西町中自治会長	
	板津ことみ	西町東・西民生・児童委員	
	会津 一正	西町中・南民生・児童委員	
阿部 剛	民生・児童委員		
佐々木兼子	小伊木近隣ケア代表		
坂井 愛子	西町東近隣ケア代表		
神谷 直子	西町中近隣ケア代表		
佐々本朋典	西町西近隣ケア代表		
加藤 洋子	西町南近隣ケア代表		
川浦 静子	南町1丁目近隣ケア代表		
大栗 陽子	南町2丁目近隣ケア代表		
岡田 恵子	南町3丁目近隣ケア代表		

役職	氏名	地区での役職
評議員	河村美佐子	南町4丁目近隣ケア代表
	伊藤 美鈴	南町6丁目(南)近隣ケア代表
	齋藤 美幸	南町6丁目(北)近隣ケア代表
	浅野 容子	羽場町1丁目近隣ケア
	山本 初美	羽場町2丁目近隣ケア
	磯野 智子	羽場町3丁目近隣ケア
	三浦喜美子	羽場町4丁目近隣ケア
	安江 敏子	羽場町5丁目近隣ケア
	宮崎美佳子	羽場町6丁目近隣ケア
	林 多香子	羽場町7・8丁目近隣ケア
	林 宣幸	古市場町近隣ケア代表(第3)
	榊原 昭年	古市場町近隣ケア代表(第2)
	小林 良	古市場町近隣ケア代表(第1)

令和3年度 鵜沼第一地区社協 収支予算

【収入の部】(単位:円)

科目	予算額	備考
地区社協交付金	400,000	
メニュー事業助成金	832,000	
会費趣旨説明会	5,000	お茶
近隣ケアグループ研修会	30,000	定額助成
ボランティアハウス事業	336,000	回数増加、新規開設
地域の困りごと調査	6,000	@50円×120人分
福祉座談会	4,000	「黄金」反省会、お茶
福祉の人材発掘事業	20,000	福祉講演会、お茶
機関紙の発行	181,000	「鵜一だより」年2回
ふれあい交流事業	150,000	親子ふれあい、「黄金」
赤い羽根共同募金事業	100,000	各区三世代交流事業
地区社協活動推進助成金	30,000	役員実費弁償
雑収入	402	貯金利息等
前年度繰越金	449,598	
収入合計	1,712,000	

【支出の部】(単位:円)

科目	予算額	備考
事務費	125,000	
会議費	60,000	
事務費	35,000	文具、振込手数料
地区社協活動推進助成金	30,000	役員実費弁償
メニュー事業費	973,000	
会費趣旨説明会	5,000	お茶、(総会)
近隣ケアグループ研修会	6,000	お茶
ボランティアハウス事業	336,000	1回:小伊木、西町、羽場、丸子 2回:古市場 3回:南町
地域の困りごと調査	1,000	アンケート調査
福祉座談会	4,000	お茶、「黄金」反省会
福祉の人材発掘事業	20,000	福祉講演会
機関紙の発行	181,000	地区だより55、56号
ふれあい交流事業	320,000	親子ふれあい、「黄金」
赤い羽根共同募金事業	100,000	各区三世代交流事業
その他の事業費	103,000	
友愛訪問事業	40,000	年2回、対象者約30名
暑中見舞い年賀状送付事業	63,000	63円×約500枚×2回
助成金支出	110,000	
青少年育成市民会議	60,000	
体育振興会	50,000	
予備費	401,000	
支出合計	1,712,000	